

## 日本人にとっての「メロン」の価値は？

### 1 問題について

昔、「メロン」はとても高級な果物だった、という話を耳にしたことはないだろうか。一体、現在と比べて、どのくらい高級だったのだろうか。



(写真は <http://www.e-taneva.net/01yasai/03kasai-html/007melon/0103007012010.html>  
[http://www5.plala.or.jp/nijiya231-9288/Yasai\\_Kata/meronn/anndesu.jpg](http://www5.plala.or.jp/nijiya231-9288/Yasai_Kata/meronn/anndesu.jpg))

この問題のおもしろさは、メロンの「価値」を、各年の平均物価に対するメロンの価格の比によって数量化し、その長期的な傾向を探ることにある。他の様々な商品の価値の変化について、同様に数量化し調べることができる。生徒の興味・関心に応じて題材を変えたり、本問題を扱った後に生徒に探究させたりすることが考えられる。

#### リンク→移動平均とは

データ→検索方法または URL 本事例で用いるデータを直接ダウンロードできるようにするか、それとも、e-statから？

本事例で用いるメロンの価格は、「主要品目の東京都区部小売価格」（昭和25年～平成20年）に基づくものである。（調査の概要は、<http://www.stat.go.jp/info/guide/pamphlet/02.htm>を参照）調査対象となっているメロンが、以下のように変更されているので注意が必要である。

（昭和46～54年：「プリンスメロン」 1個約500g, 1kg, 4月～9月）

（昭和55～59年：「メロン(プリンスメロン)」 1個450～550g, 1kg, 4月～9月）

（昭和60～平成13年：「メロン(プリンスメロン)」 プリンスメロン, 1個450～650g, 1kg, 4月～8月）

（昭和60～昭和61年：「メロン」 アムスメロン, 1個900～1,200g, 1kg, 5月～9月）

（昭和62～平成元年：「メロン」 アムスメロン, 1個900～1,200g, 1kg, 5月～8月）

（平成2～14年：「メロン(アンデスメロン)」 アンデスメロン, 1個800～1,200g, 1kg, 5月～8月）

（平成15～17年：「メロン」 アンデスメロン, 1個800～1,200g, 1kg, 5月～8月）

（平成18～20年：「メロン」 ネット系メロン, 1kg, 5月～8月）

### 2 授業について

#### (1)授業計画【1時間】

『数学活用』の「データの分析」で、「移動平均」について学習した後に扱う。もう1時間を設定し、発展的に他の品目について調べさせてもよい。

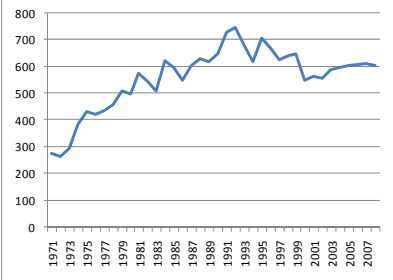
#### (2)授業目標

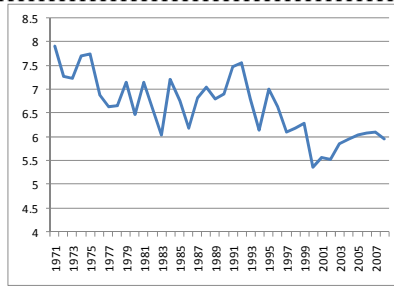
- メロンの価値を各年の平均物価に対するメロンの価格の比によって数量化することができる。【数

学的な見方・考え方】

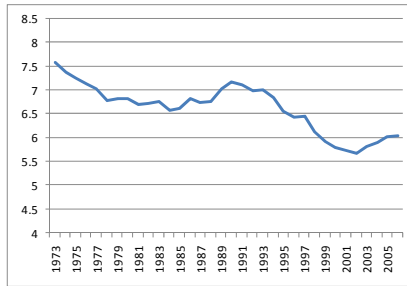
- 移動平均を用いてデータの長期的な傾向を捉えることができる。【表現・処理】

(3)授業展開

	主な発問	予想される反応	留意点
導 入	<p>「高級果物というとなを思い浮かべますか。」「昔、メロンはとても高級な果物だったのですよ。」</p> <p>「どのようなデータがあれば、メロンの価格について比べることができますか。」</p> <p>[データ提示]</p>	<p>「いくらくらいしたのですか。」</p> <p>「昔の値段がわかればいい。」</p>	
展 開	<p>「折れ線グラフに表した人が多いですね。気づいたことを発表してください。」</p> <p>「どうしたら、全体の物価との関係も含めて比較できますか。」</p> <p>「その値には、どのような意味がありますか。」</p> <p>[データ提示]</p>	<p>価格の変化の折れ線グラフ</p>  <p>価格：「店によって違うのではないか。」「メロンの種類によっても違うのではないか。」</p> <p>変化：「昔の価格と比べて価格が上がっていても、全体の物価も上がっていたら、メロンが高くなったとは言えないのではないか。」</p> <p>「各年の他のものの物価と合わせて比べたらいい。」</p> <p>「平均物価に対するメロンの価格の比を調べればよいと思います。」</p> <p>「メロンの価格が上がっていても、その値が変わらなければ、メロンの価格だけでなく、全体が上がったことになります。」</p> <p>「その年、その年における、メロンの価値がわかります。」</p> <p>各年の「価格／平均物価指数」を求め、折れ線グラフに表す。</p>	<p>生徒自身に、求める値の意味を捉えさせるようにする。</p>



各年の「価格／平均物価指数」について、5カ年移動平均を求め、折れ線グラフに表す。



「わかったことを発表してください。」

「それはなぜだと思いますか。」

「そのことは、どのようなデータがあるとわかりますか。」

「他の品目の価格のデータもあります。メロンと同じように調べてみよう。」

「メロンの価値は下がってきている。」「最近のアンデスメロンより、1970～80年代のプリンスメロンの方が、価値があった。」

「品種改良や生産技術の向上により、たくさんメロンがとれるようになったから。」

「輸入が増えているから。」

折れ線グラフと、移動平均の折れ線グラフを対比させ、そのよさを感じさせるようにする。